


晩秋を彩る
こだま秋まつり (11月3日)
本庄まつり (11月2・3日)

ま
 ち
 が
 ど
 ス
 ナ
 ッ
 プ




市長コラム しんげの 一言メッセージ

素晴らしい本庄からの眺望

冬晴れに山々がひととき映える時期となりました。私たちの郷土「本庄」からの山の眺めは、全国に自慢してよい一大パノラマであると私は確信しています。

利根川の土手や市内の高台から見れば、東に常州筑波山、北に野州男体山、上毛三山、越州三国連山、西に信州浅間山と、どの山も個性的で美しい形をしています。昔から本庄宿は五州の眺望最良の地と言われ、中山道を行き来した文人墨客がその様子を和歌や俳句に詠んでいます。特に眺めが良いのは赤城山です。嘉永6年に文人大館霞城が選んだ「本庄八景」にも「赤城の暮雪」とあり、古くから、本庄からの眺めが最も秀逸であると評価されてきたことが分かります。

児玉地域からの眺望も素晴らしい。セルディに行く途中、八高線の跨線橋から見るひととき高い西上州の御荷鉾山や秩父の峰々。帰りに再び跨線橋から見る夕暮れ時の妙義、浅間の絶景。平地から見る山々も美しいですが、山に登って見る景色は雄大です。飯倉の琴平神社山道、間瀬峠や不動山・陣見山の林道、東小平岩谷堂奥の院山腹、また、最近北側の樹木が伐採された秋山十二天祠からの眺めは、平地に広がる農地と点在する市街地、それを見守るかのようになぞびえたつ山々が大変神々しく、しかも景色全体のスケールが非常に大きく、圧倒されるものがあります。私はまだ本庄市の最高峰である横隈山に登っていませんが、聞くところでは180度のパノラマで山々の眺望が楽しめるそうです。いずれ登ってみたいと思います。

幼いころからこうした美しくスケールの大きい景色を見せてあげることが、お子さんの成長にも必ず良い影響を与えたいと思います。これからの季節、ぜひ皆様もご家族でお気に入りのビュースポットを探してみたいはいかがでしょうか。

本庄市長 **吉田信解**

野鳥の詩 うた

ノスリ <全長約55cm>

- 鳴き声 ピーイー！尻下がちな感じ
- 撮影地 利根川坂東大橋上空



今年は鴨の飛来が例年より遅く、オオタカ、ハヤブサの出現が遅れています。先月、猛禽類の先陣を切ってノスリが訪れました。ノスリは野ねずみやもぐらが主食で、鴨の飛来には関係なく優雅に飛翔しています。

上空でホバーリング（停空飛翔）をしますので、トビとの識別が可能です。人間の約300倍の視力を持つ名ハンターですが、漢字では「狂」の下に「鳥」と書いています。もう少しまともなあて字が無かったのでしょうか？カメラマンの素朴な疑問です。

ここで一句 <葦枯れて 眼光強き ノスリかな> 好太
文・写真 町田好一郎



10/27・28 北泉公民館クラブ活動発表会

いつでもイキイキ
公民館活動



11/17・18 南公民館クラブ活動発表会

～みなさんのくらしを守るために～ 消防特別点検を実施



操法訓練（本庄方面隊）

10月28日に市消防団児玉方面隊と児玉分署が、11月18日には市消防団本庄方面隊と本庄消防署・本庄南分署が、それぞれ消防特別点検を行いました。
みなさんも火の取り扱いは十分注意しましょう。

放水訓練（児玉方面隊）



めでたく100歳を迎えられた久々宇にお住まいの五十嵐ルイさん（明治40年11月12日生まれ）を吉田市長が訪問し、お祝いの「寿状」を手渡しました。

祝百歳

